

小渋川砂防出張所管内で活躍する建設機械の紹介



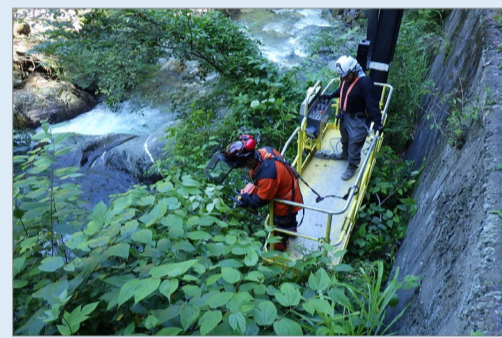
25tラフテレーンクレーン

砂防工事では、必ず使われるラフテレーンクレーン車です。資材搬入、型枠組立、コンクリート打設と多種多様に使われ大活躍します。



高所作業車

高所で作業を行う特殊車両です。出張所管内では主に光ケーブルへの掛木、倒木撤去に使われます。高さ2.0m～17.0mの範囲で作業が可能です。



橋梁点検車

橋の点検業務に使用されますが、道路下の法面作業、支障木の伐採作業でも使われます。バケットの中で操作できるので安全に作業できます。



遠隔操作式 草刈機

小渋川河川敷の除草作業で使用します。無線で動く除草機で100m近く離れていても操作できます。この機械の使用で急斜面や危険な場所での作業者の安全が確保されます。



スライド式 ダンプトラック

一見普通のダンプのようですが、リモコンで後ろの荷台が斜めにスライドします。写真のように容易に安全に機械等が載せれます。



幹・竹 粉砕機

10cm～12cmくらいの竹・幹を粉砕します。かなりの面積の竹林も粉砕してチップにするので片付け運搬の作業効率が上がります。またチップ材は有機肥料として再利用できます。



グラップル付バックホウ

グラップルは建設機械に取り付けて使用するアタッチメントです。物を掴む装置で材木処理や解体工事で広く使用されています。出張所管内でも河川で伐採した枝葉・幹の積込みに威力を発揮しています。